

タイトル：EXIFデータを活用してOSINTの重要性を理解する

学習目標：

- EXIF（Exchangeable Image File Format）データが含む情報とその意味を理解する。
- 写真をインターネットに公開する際のEXIFデータによるプライバシーのリスクを認識する。
- EXIFデータを確認し、必要に応じて削除する方法を学ぶ。

ねらい：

- デジタル写真のプライバシー保護の重要性を理解する。
- EXIFデータの操作体験を通して、OSINTの基本的な概念と情報収集、分析のスキルを養う。
- 日常生活での写真共有の際に、自身のプライバシーを守るための実践的な方法を身につける。

背景と解説：

- EXIFデータは、デジタル写真や動画に関する豊富な情報を含むメタデータの一種で、撮影日時、使用されたカメラの機種、GPSによる位置情報など、撮影に関する詳細なデータを提供している。
- EXIFデータは写真や動画データの整理や印刷を容易にするが、個人のプライバシーやセキュリティに関するリスクをもたらす可能性がある。
- OSINT（オープンソースインテリジェンス）は、公開情報を収集・分析して知見を得る活動であるが、EXIFデータは重要な情報源となる。公開された画像のEXIFデータから事件の発生場所を特定したり、特定の人物の行動パターンを追跡されることがある。

使用するツール：

- ファイルのEXIFデータを表示する [exifviewr.html](#)
- ファイルのEXIF情報を削除する [exifremover.html](#)

ワークの構成：

Part 1: EXIFデータとは何か？（20分）

- EXIFデータの概要説明
- EXIFデータが含む情報の種類とその意味
- EXIFデータによるプライバシーリスクの紹介
- 簡単なデモンストレーション：オンラインで公開された写真のEXIFデータを確認



Part 2: OSINTとプライバシー保護（20分）

- OSINTの基本的な概念と方法
- 写真とEXIFデータを用いた情報収集の事例
- プライバシー保護のためのEXIFデータ管理の重要性
- 実例紹介：EXIFデータを利用した情報漏洩の事例

Part 3: ハンズオン実習（45分）

- 実習準備：EXIFデータを確認・削除するツールの紹介
- 実習1：自分のデバイスから写真をアップロードし、EXIFデータを確認する
- 実習2：提供されたプログラムを使用して、写真からEXIFデータを削除し、改めてダウンロードする
- 実習の振り返りと質疑応答：EXIFデータの管理とプライバシー保護に関するディスカッション